

国際セミナー from スペイン

アディクション × 重複障害

～通所施設、治療共同体における治療～

スペイン・バレンシア州の保健機関などに配置されている嗜癮行動部（UCA）で、長年、治療とコーディネートを担当してきた精神科医、カルメン・ヒメノ氏による講演です。薬物依存とその他のアディクション問題に対応する民間機関、『プロジェクト・オンブレ』アリカンテ支部の治療共同体プログラムに嘱託医として関わっているほか、行動障害やパーソナリティ障害を専門とするクリニックにも勤務。今回は、通所施設と治療共同体における、統合失調症、双極性障害、うつ、発達障害などの重複障害のアセスメントと治療について語っていただきます。

プロジェクト・オンブレ アリカンテ支部とは？

公共機関UCAと連携し、重複障害に特化した治療共同体プログラムを実施。国、アリカンテ州、県、市町村、アリカンテ大学などから運営資金の8割を受給し、官民協働の体制をとっているのが特徴。

9/25（月）

14:00～17:00

国立精神・神経医療研究
センター 教育研修棟
ユニバーサルホール

入場無料

* 逐次通訳がつきます



カルメン・ヒメノ氏
Dr. Carmen Gimeno Escrig

★ 17時から同会場にてヒメノ氏との交流会があります。ぜひご参加ください！（参加無料）

参加ご希望の方はメールでお申し込みください。件名に「講演参加」とご記入の上、①お名前②所属③職種（お立場）④交流会参加有無を記載してください。宛先：精神保健研究所薬物依存研究部／福田 s02fukuda@ncnp.go.jp

お問い合わせ： ph.pre.kondo@gmail.com（プロジェクト・オンブレ・ジャパン準備委員会／近藤京子）
hikitsuchi@ncnp.go.jp（精神保健研究所薬物依存研究部／引土絵未）

主催：国立精神・神経医療研究センター 精神保健研究所 薬物依存研究部
治療共同体研究会、プロジェクト・オンブレ・ジャパン準備委員会



嗜癮行動部 (UCAs)

(Las Unidades de Conductas Adictivas)

プライマリケアを行なう保健センターなどに設置されているスペインの公共医療サービスの一つ。バレンシア州には 39 のUCAがあり、薬物依存者とその他のアディクション問題（アルコール、ギャンブル、タバコなど）を持つ人に対し、無料で治療を提供しています。UCAにてアセスメントと治療的介入を行ない、治療計画を立てて通所治療を行なうほか、専門治療への窓口の役割も担い、適切な治療・支援機関に結びつけてアフターフォローまでを担当しています。

プロジェクト・オンブレ

Proyecto Hombre

1984年に薬物依存者の支援から始まった非営利組織。現在、27支部で年間1万6000人以上のアディクション問題を持つ人とその家族に対応しています。『プロジェクト・オンブレ』は、直訳すると「人間計画」。「人」に焦点を当てるのが大切な理念の一つになっており、総合的な視点を持つ生物心理社会モデルに基づく介入と支援を行なっています。各支部はさまざまな予防、治療、社会復帰支援のほか、地域のニーズと特色にあわせ、母子施設、刑務所内治療共同体、ハームリダクションなど、幅広い観点から複数のプログラムを展開しています。首都マドリーに本部機能を持つプロジェクト・オンブレ協会があり、セラピストやボランティアの養成、外部機関と連携した資格制度、プログラム開発、評価、研究などを行なっており、国連認定NGOとして国際的な活動もしています。



(ヴィラ・ホヨサ市のUCA)

交通案内

- ◆ 西武新宿線・多摩湖線・萩山駅下車、徒歩7分
 - ◆ JR 武蔵野線・新小平駅下車、徒歩10分
 - ◆ 西部多摩湖線青・梅街道駅下車、徒歩10分
- *お車でお越しの方は、関越自動車道 所沢IC、練馬IC、中央道 国立・府中ICをご利用ください。
(駐車場1時間200円)

東京都小平市小川東町 4-1-1
国立精神・神経医療研究センター
教育研修棟 ユニバーサルホール

